

# 市政ニュース

2017年9月号外 (2017.9.8発行)

日本共産党岡山市議団

(通 283)

岡山市北区大供 1-1-1

☎086-803-1707 FAX086-234-9388

✉kyousantou\_shigidan@city.okayama.jp

ブログで毎日発信中 共産党岡山市議団で検索



待機児童、中央公民館、国保、産廃、情報公開

市長にレッドカード！

## 市の土地に認可外保育園！？

北長瀬みずほ  
住座再生事業

市営住宅

(待機児童解消にならない)  
認可外保育施設

岡山市は、北区北長瀬の市営住宅みずほ住座を建て替えるにあたって、隣接市有地とセットで活用提案を募集しました。その結果、342人定員の認可外保育施設の提案が採用されました。提案が保育園の場合は「認可外」を募集条件としていたのです。用地は貸し出します。

子ども達の命や健やかな発達の保障をないがしろにしているとしか言えません。

**認可園を増やしていくぞ**

認可外保育施設は設置基準が低く、全国的な死亡事故の発生率は認可保育園の20～40倍です。さらに、最大342人という規模は、一般的な保育園規模の二倍以上です。

また、待機児童が認可外保育園に入つても、「待機児童数」は減りません。

自治体の保育義務を果たすには認可保育園の増設が必要です。市民の共有財産である市有地を認可外施設に提供する市は、言語道断です。

### こんなに違う「認可」と「認可外」

	認可保育園	認可外
保育士	100%	1／3以上
園庭	必置	規定なし
給食	自園調理	外部搬入有
市の監督	指導監査	立入検査
市条例	あり	なし



# 中央公民館 「廃止」！？

市は、市民文化ホールと福祉文化会館（ともに中区小橋町）について、老朽化のため建物を廃止する方針です。そのうち市民文化ホールは千日前の新市民会館に合築移転されます。

福祉文化会館内の中央公民館は、操山学区の地区公民館を兼ねていたので、学区内に公民館を新設し、中央公民館の機能は名称も含めて移転先を検討するとされていました。

しかし、今議会で中央公民館の名称も公民館としての業務も廃止し、各地区館の統括機能などを新組織として設置すると突然方向転換しました。

## 市民的議論なく進めるべきではない

中央公民館は、各地区公民館のバックアップ機能だけでなく、国内外で評価される岡山のE S D活動や、市民学習活動の広がりを牽引してきました。

今回、「廃止」だけ明確な方向性が示されました  
が、市民全体の社会教育活動にとってどうあるべき  
なのか、市民的議論は行われていません。

市民の自由な学びや取り組みを保障する上でも、  
社会教育機関としての中央公民館の今後について、  
慎重な検討と幅広い市民の議論が必要です。

## 福祉文化会館

このまま廃止でよいのか  
福祉文化会館には、障害者センターや、老人センター、女性ホーム、勤労青少年ホームが入居しています。このうち障害者センターは移転が検討されていますが、他は廃止の方向です。



## 旧後楽館中・高 跡地の民間売却

# 塗りなせ？

	評価項目	主な審査内容	配点	山陽放送(株)	(公財)石川文化振興財団 (株)ストライプインダーナショナル (株)石川コーポレーション	浅野産業(株)
事業者の適格性	1 経営方針・経営モラル	・経営方針が明確で、経営モラルは適切か。	140			
	2 財務状態	・提案事業を確実に実行できる財務基盤があるか。				
		・応募者の財務状況は健全か。				
	3 事業実績	・提案事業と同等以上の事業実績があるか。				

# この採点が公表されたら、本当に 「企業の活動に影響」が出るの？

岡山市は、旧後楽館中・高跡地の売却先を山陽放送に選定したことについて、どういう理由、根拠で決めたのか、採点内容の公表をかたくなに拒んでいます。

大森市長は8月議会で、情報公開条例に基づいたと主張しましたが、こんな黒塗りは2000年の条例制定以降、初めてです。

市民の疑惑や議会の要請に応えようとしない大森市長の「情報非公開」の姿勢は大問題です。

## 市民の財産を、2. 8億円も安い相手に売却するのはなぜ？

応募者名	購入希望価格
(公財)石川文化振興財団ほか2者	14.8億円
山陽放送(株)	12億円
浅野産業(株)	10億円

# 国保

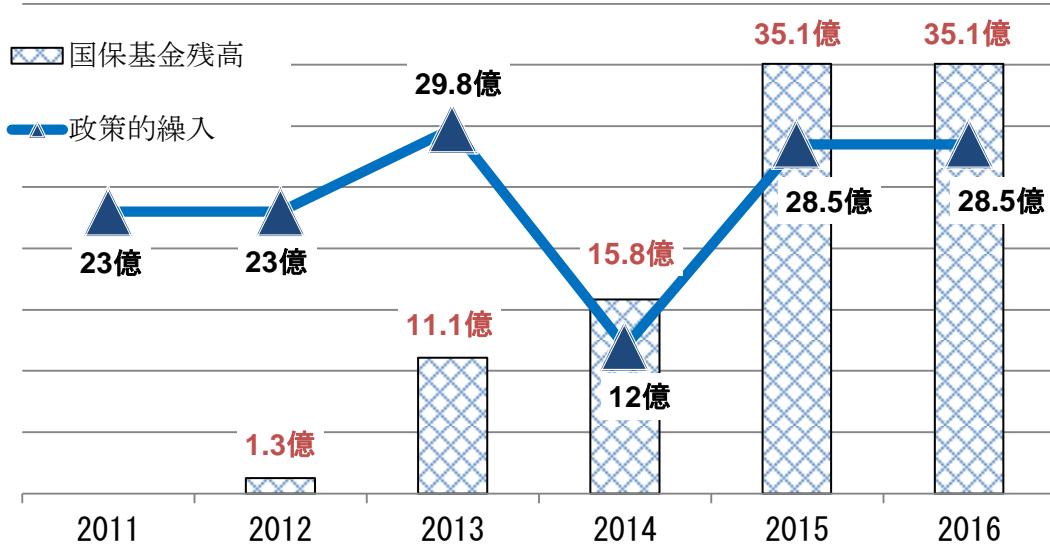
# このままでは9千円値上げ！

岡山県は、来年度から県単位化される国民健康保険（国保）保険料の試算を発表しました。試算では、今までの一般会計からの政策的繰入を試算から外しています。岡山市では、一人当たり年間8,868円（基準額）の値上げになります。

大森市長は8月議会で、今後、繰り入れを解消・削減して「適正な」保険料を決めていく考えを示しました。

## 政策的繰入を続け 払える保険料に

2016年度の国保会計は21億円の黒字で、基金も35億円あります。所得200万円以下の方が7割を占め、25%が滞納しているという被保険者の実情を踏まえ、「引き上げは許さない！」「払える保険料に引き下げを」の声をあげましょう。



## 御津虎倉の産廃を再許可 市民の飲み水を守れ

岡山市長は8月8日、西日本アチューマット社が北区御津虎倉に計画している産廃処分場をあらためて許可しました。いったんは最高裁で業者の建設差し止めが確定していましたが、業者が出し直した計画を認可したものです。再審査にあたって市は、環境アセスや地元同意の取り直しなどを求めず、調整池容量を増やすという軽微な変更で再許可しました。

反対運動を続けてきた住民のみなさんは、各地で頻発しているような豪雨があれば汚染水が流出し、豊かな自然が壊れ、市民の飲み水が汚染されると、あらためて裁判に訴える準備をしています。